(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号

特開平7-121633

(43)公開日 平成7年(1995)5月12日

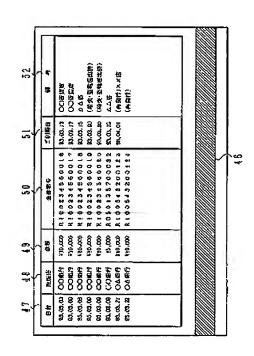
(51) Int.CL ⁶ G 0 6 F 19/00	織別記号	庁内整理番号	ΡI			技術表示箇所
G 0 7 D 9/00	431 A Z					
			G06F	15/ 30	н	
			G07F	7/ 08	В	
		象商位審	来菌求 龍求明	の数1 OL	(全 10 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特膜平5-263344		(71)出廢人	600005108 株式会社日立製	of the state of th	
(22)出版日 平成5年(1993)10月21日			京京都千代田区特田駿河台四丁目 6 番池			
			(72) 発明者	尾線 群子		
				愛知県尾張旭市 社日立製作所才		1番地 模式会 テム事業部内
			(72) 発明者	岡本 陸一		
				爱知県尾張旭市	制度的海上 :	1番地 株式会
				社日文製作所才	トフィスシステ	テム事業部内
			(72) 発明者	群谷 貞夫		
				愛知界尾張旭州	的新丘町池上:	1番地 株式会
				社日文製作所才	トフィスシステ	テム事業部内
			(74)代理人	非理士 磯村	雅俊	

(54) 【発明の名称】 自働取引システム

(57)【要約】

【目的】 金券の引換券を受け入れて金券を発行する自動機と、オンライン接続された金券の履歴管理システムにおいて、取引情報を引換券に記録して明細票として再利用し、更にこの明細票を自動機で受け入れて金券の履歴照合取引を行なうことで、引換券媒体を多目的に利用できるようにする。

【構成】 金券の引換券媒体を自動機で受け付け、取引 成立後に金券の管理香号等を媒体の各欄47~52に印 字して顧客へ返却する。発行した金券の管理香号は自動 機が読み取った後、ホストコンピュータ上で管理する一 方、利用済み金券の管理番号は別途用意された入力手段 で当該ホストコンピュータへ送って管理する。また、返 却した引換券を自動機で受け付け、媒体上の管理番号を 読み取ってホストコンピュータ上の腰壁情報を検索して 照合取引を行なう。



特闘平7-121633

(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 取引の内容、種別、利用者情報を含む情 報を記録する手段、および金券香号、金額を含む履歴情 報を継続的に印字する記入欄を有する媒体と、入力され た必要情報を該媒体上に記録、印字して発行する媒体発 行装置と、挿入された媒体上の情報を読み取る手段、表 示/印字手段、および、媒体識別子が引換券である場 台、該情報をホストコンピュータに送信し、一対一に対 応する管理香号を付与した金券を発行するとともに該媒 ない場合には、選択された処理に従って、紛失・盗難に 遠った金券の管理番号をホストコンピュータに送信し、 金券を再発行するとともに媒体に取引明細を印字して返 却するか、該媒体に記録されている金券の管理番号を読 み取ってホストコンピュータに送信し、該金券の管理情 綴を受信して該媒体に印字して返却するように制御する 手段を備えた金券自動発行機と、使用済み金券の管理香 号を入力する装置と、該管理番号毎に金券の状態を管理 するデータベースと該金券自動発行装置および入力装置 つホストコンピュータと、前記入力装置および金券自動 発行装置とホストコンピュータの間の通信手段とを備え たことを特徴とする自動取引システム。

1

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、金券を発行する自動取 引システムに関し、特に金券と引き換えることのできる 媒体を繰り返し金券自動発行機で受け入れ取引を行な う、自動取引システムに関する。

[0002]

【従来の技術】例えば、特開昭63-83897号公報 に記載されている方式では、現金自動取引装置に金券処 理機を付加して金券の換金. 入金処理を行なうことによ り、夜間や休日等においても、金券の換金および入金を 自動的に短時間で行なう技術が示されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】従来の技術では、単に 取引対象と引き換えることのできる媒体を自動機で受け 入れて自動取引を行なうことのみにとどまっており、利 ついては配慮がなされていない。本発明の目的は、この ような問題点を改善し、金券を自動機で購入する際のキ 一入力などの操作を苦手とする利用者の操作を省力化す るために、窓口のオペレータが金券の引換券としての媒 体を発行し、利用者はその媒体を自動機に挿入すれば目 的の金券を購入できるようにする、自動取引システムを 提供することにある。また、この金券引換券として発行 された媒体に取引履歴を追加記録して取引明細票として 変換/再利用したり、紛失・盗難手続きと金券の再発行 的に行なうことで、媒体を有効に利用することを目的と する。そして最後に、金券の紛失・盗難居の手続き、再 発行処理を自動機で処理可能とすることを目的とする。 [0004]

【課題を解決するための手段】上記課題を達成するため に、本発明の自動取引システムは、金券の引換券として の媒体に取引の内容とその履歴を記録する手段。この記 録を再生する手段、及び印字等により利用者がその内容 を目視できる手段を設け、オペレータにより入力される 体に取引明細を印字して返却し、媒体識別子が引換券で 10 情報をこの媒体に記録、印字できる媒体発行装置にて媒 体に記録した上でこれを発行する。利用者はこの媒体を 金券自動発行機に挿入することにより取引を行なう。一 方、発行される金券上には一意の管理番号を付与してお き、金券の状態を管理できるデータベースを持つホスト コンピュータにて金券の発行から使用に至るまでの状態 の管理をする。即ち、金券を金券自動発行機で発行する ときは、自動発行機が金券に付与されている管理番号を 読み取り、これらの管理番号を通信手段により当該ホス トコンピュータのデータベースへ送り、当該管理番号の からの送信情報をもとに管理状態を更新する手段とを持 20 金券を「発行済」扱いとする。また、使用された金券の 管理番号等を当該ホストコンピュータに入力する管理香 号入力装置を別途設けておき、使用が終って発行元に戻 ってきた金券の管理番号をこの入力手段で入力して、 「使用済」扱いに更新する。また、金券を発行する際に

この管理香号を先に挿入された媒体に記録、印字して明 細票として返却する。さらに、金券自動発行機と当該ホ ストコンピュータとの間に通信手段を設けて金券の状況 を自動発行機へ伝え、自動発行機は金券の状態を媒体に 記録、印字するので、金券の引換券として発行された媒 30 体を取引履歴の記録として利用する。また、金券自動発 行機に「紛失・盗難届」手続きを選択する手段を設ける ことにより、利用者が当該明細票媒体を金券自動発行機 に挿入し、「紛失・盗難屈」手続きを選択すると、自動 発行機は明細票から未使用状態の金券の管理者号を読み 出して表示するので、利用者が、金券の管理番号を選択 するだけで自動発行機はとれるの管理番号を通信手段に より当該ホストコンピュータのデータベースへ紛失・盗 難金券の管理番号として送り、当該管理香号の金券の有 効性を確認した上で「使用不可」扱いとしてこれらの金 用者の操作の簡素化、媒体の有効利用および多機能化に 40 券を無効とし、さらに、通常の発行手順を行なうことで これらの金券と等価な金券を再発行する。

[0005]

【作用】本発明においては、利用者はオペレータにより 発行してもろった媒体を金券自動発行機に挿入すれば、 自助発行機が媒体上に記録された取引情報を読み取るの で、取引情報等の入力操作をすることなく、目的の金券 を購入することができる。また、自動発行機と通信手段 を持つホストコンピュータのデータベースで金券の状態 を管理し、それを媒体に記録、印字することにより、利 にも、この媒体を用いて金券に関する情報の入力を自動 50 用者は金券の取引履歴を媒体にて参照することができ

る。さらに、紛失・盗難属、再発行手続きを当該媒体を 挿入して自動発行級で行なえるので、 媒体の利用価値が 拡がり、かつ利用者のサービス向上にもつながる。 [0006]

【実施例】以下に、本発明の一寒施例を図面を用いて詳

細に説明する。本実施例の自動取引システムは、金券の 引換券あるいは取引明細票として用いるための媒体を発 行する媒体発行装置と、その媒体上の情報に従って金券 を発行する金券自行発行機と、発行された金券の状態を 香号入力装置とから構成される。図2は、本発明の一実 施例における媒体発行装置の外観図である。図2におい て、1は媒体発行装置の本体、2は媒体受取り口、3は 表示部、4はオペレータが操作する入力部である。図3 は、本発明の一実施例における金券自動発行機の外観図 である。図3において、5は金券自動発行機の本体、6 は媒体出入口、7は金券受取り口、8はディスプレイ装 置の操作案内画面である。図4は、本発明の一実施例に おけるホストコンピュータと管理番号入力装置の外観図 である。図4において、9は使用済み金券の管理番号を 20 入力する管理番号入力装置の本体、10は表示部、11 はオペレータが管理香号を入力するための入力部であ る。また、12はホストコンピュータ本体で、通信回線 13により管理番号入力装置9とつながっている。 【0007】次に、これらの装置の機能構成を示す。図 5は、本発明の一実施例における媒体発行装置のブロッ ク図である。図5において、1は媒体発行装置本体であ り、15は操作案内画面を表示する表示部、16は取引 情報入力を行なう入力部、17は入力部16にて入力さ 体発行部、18は制御部、19はインタフェース部、2 ()は内部記憶装置、21は電源部である。図6は、本発 明の一実施例における金券自動発行機のブロック図であ る。図6において、5は金券自動発行機の本体であり、 23は媒体に記録された情報の読み取り、記録。印字を 行なう媒体部、2.4 は金券に付与されている管理番号を 読み取り、発行する金券発行部、25は操作案内画面を 表示し、利用者の操作入力を受け付ける表示入力部、2 6は制御部、27はインタフェース部、28は内部記憶 信媒体である通信回線である。図7は、本発明の一実施 例におけるホストコンピュータと管理番号入力装置のブ ロック図である。図?において、12はホストコンピュ ータの本体であり、32は金券の管理情報等を記憶する 内部記憶装置、33は制御部、34はインタフェース 部、35は電源部、30は金券自動発行機との通信媒体 である通信回線、36は管理番号入力装置37との通信 媒体である通信回線である。また、9は使用済み金券の 管理番号を入力するための管理番号入力装置の本体であ

はインタフェース部、42は電源部である。 【0008】次に、本真餡倒で用いる媒体について述べ る。 図1は、本発明の一実能例における媒体を示す図、 図8は本発明の一実施例における磁気データフォーマッ トを示す図である。本真施剛の媒体は、図1のように、 明細印字部分(日付記入開47、取扱日記入簡48、金 額記入衞49、金券香号記入衞50、利用日記入禰5 1. 備考記入欄52)と磁気ストライプ46を有する。 この磁気ストライプ4.6は、継続的な取引記録手段とし 管理するホストコンピュータと、それに接続された管理 10 て用いられる。そして、図8のように、媒体が金券自動 発行機に挿入されたとき「引換券」なのか「明細菓」な のかを判断するために使用される媒体識別子43と、発 行すべき金券の枚数を記す取引金種別枚数記録欄44 と、利用者の名前や電話番号等の情報を記す利用者情報 記録燗45とを有する。また、金券の発行及び再発行の 際には各記入欄47~50に必要なデータが印字され、 利用日記入備51、備考記入備52には利用状況照会 時、紛失・盗難再発行時に昭会結果や取引結果が印字さ hs.

【①①09】次に、本実施例における金券管理情報につ いて述べる。図9は、本発明の一実能例におけるホスト コンピュータの金券管理データベースのデータフォーマ ットを示す図である。図9において、53は金券管理香 号欄であり、新/再区分欄54には新規発行、再発行の 区別が記録され、状態額5.5には金券の状態が記録され ている。また、発行日額56、発行店欄57にはそれぞ れ金券の発行日、発行店名が記録されている。また、利 用者情報額58には発行時に取得した利用者の名前、電 話番号等の利用者情報が記録されている。また、利用日 れた取引情報を媒体に記録。印字して媒体を発行する媒 30 額5 9には金券の利用日。または紛失・盗難届け出日を 記録し、利用店名額60には金券の使用された場所が記 録されている。

【0010】次に、本実施例の媒体発行装置の処理につ いて述べる。図10は、本発明の一実能例における媒体 発行装置の引換券作成、発行処理を示すフローチャート である。本実施例では、図4の制御部18は、表示部1 5によりオペレータの処理を誘導する画面を表示する (ステップ640)。媒体発行装置1のオペレータは、 図2の表示部3に表示された処理画面に従って、金券の 装置。29は電源部、30はホストコンピュータとの通 40 利用者が申し込んだ金種の枚数、利用者の氏名。電話香 号等を入力部4にて入力する(ステップ650)。図4 の媒体発行部17は媒体にその入力情報を記録し、媒体 識別子を引換券識別子として媒体を発行する(ステップ 660).

【①①11】次に、本実施例の自動取引システムの媒体 挿入時の処理について述べる。図11および図12は、 本発明の一套能例における自動取引システムの処理を示 すフローチャート、図13は本発明の一葉施例における 金券自動発行機の処理選択画面を示す図である。本実施 り、38は表示部、39は入力部、40は制御部、41 50 例では、利用者が媒体発行装置のオペレータにより発行

された金券引換券を金券自動発行機5の媒体出入口6へ **挿入すると(図11のステップ670)、媒体部23は** 媒体識別子43及び利用者情報45を読み取り、この結 果を制御部26に伝える。制御部26は歳別子を判断し (ステップ680)、この媒体が「引換券」であると判 断すると媒体部23で取引金種別枚数44を読み取り (ステップ690)、金券発行部24へ必要な枚数分の 放出を指示する。金券発行部24は金券の管理番号を読 み取りながら必要な枚数分の金券を計数し (ステップ? (00)、制御部26は読み取った金券の管理番号、利用 10 でホストコンピュータ31へ送信する(ステップ83) 者情報等を通信回線30を介してホストコンピュータ3 1へ送信する(ステップ?10)。送信されたデータは ホストコンピュータ31の制御部33が受信し、内部記 **健装置32の金券管理データに登録されている金券の管** 理番号を検索して、利用者名等の金券管理情報を追加記 録して関新する(ステップ?30)。記録の更新が完了 すると制御部33は通信回線30を介して金券自勤発行 機22に記録完了を伝える(ステップ?40). 金券自 動発行機22の制御部26は、これを受けると、媒体部 23に媒体識別子を「明細原」と音換えるよう指示し、 媒体部23は媒体識別子を「明細票」と音換え、取扱日 付、取扱店、金券の管理番号を印字して媒体を返却し、 並行して制御部26は金券発行部24へ計数の済んだ金 券の放出を指示し、金券発行部24はこれを放出する (ステップ720)。

【りり12】一方、図11のステップ680において制 御部26が「明細票」であると判断したときは、表示入 力部25へ図13に示す処理選択画面61を表示するよ う指示する(図12のステップ750)。利用者は、デ ィスプレイ装置8に表示されたメニューから「紛失・盗」30 戻ってきた金券の管理情報を入力部11にて入力する 難屈」または「利用状視照会」のいずれか希望する取引 処理を選択して、キー62、63の何れかを押下し(ス テップ760)、制御部26は、利用者の選択した取引 処理を表示入力部25により検知する(ステップ?7 ())。ここで「紛失・盗難属」が選択された場合、媒体 部23から明細票の未使用状態の金券の管理番号を設み 取り、表示入力部25へ読み取った管理番号を表示する よう指示する(ステップ?80)。利用者は、ディスプ レイ装置8に表示された金券の管理番号から紛失。また は盗難に遭った金券の香号を選択する(ステップ?9 (1) ので、制御部26は遺訳された金券の管理番号を通 信回線30を介してホストコンピュータ31へ送信する (ステップ800)。送信されたデータはホストコンピ ュータ31の副御部33が受信し、内部記憶装置32の 金券管理データに登録されている金券の管理番号を検索 して、その金券の状態が「発行済」であるのを確認した 後、状態を「屈出済」に更新する(ステップ860)。 更新が完了すると制御部33は通信回線30を介して金 券自動発行機22に更新完了を伝える(ステップ87 (1) 。金券自助発行機22の制御部26は、これを受け 50 【図面の簡単な説明】

ると、金券発行部24へ「属出済」金券と同額の金券を 放出するよう指示する。金券発行部24は金券の管理香 号を読み取りながら必要な枚数分の金券を計数し(ステ ップ810)、その後ステップ710以降の処理を行な って、金券を再発行する。

【0013】一方、ステップ77において「利用状混照 会」が選択された場合、副御部26は媒体部23により 明細原から金券の管理番号を読み取り(ステップ82 (1)、読み取った金券の管理香号を通信回線30を介し () 。送信されたデータはホストコンピュータ31の制 御部33が受信し、内部記憶装置32の金券管理データ に登録されている金券の管理番号を検索して、利用日5 9や利用店名60があれば、これをその金券の利用状況 データとして通信回線30を介して金券自動発行機22 に送信する (ステップ850)。金券自動発行機22の 制御部26は、これを受けると、媒体部23に利用状況 データを該当管理番号行のご利用日51や債务52額に 印字するよう指示し、媒体部23は明細票へ印字して利 20 用者に返却する (ステップ840)。

【①①14】次に、本実施例の管理番号入力装置の処理 について述べる。図14は、本発明の一実施例における 使用済み金券の管理番号入力処理を示すフローチャート であり、使用済み金券の管理香号等の情報を金券の状態 管理をしているホストコンピュータへ入力する時の処理 を示すものである。本実施例では、使用済み金券の管理 香号入力装置における制御部40は表示部38により処 理画面を表示する (ステップ880)。 オペレータは、 **表示部10に表示された処理画面に従って各利用店から** (ステップ890)ので、副御部40は入力された金券 の管理情報を通信回線36を介してホストコンピュータ 31へ送信する(ステップ900)。送信されたデータ はホストコンピュータ31の制御部33が受信し、内部 記憶装置32の金券管理データに記録する(ステップ9 10)。記録が完了すると制御部33は通信回線36を 介して使用済み金券の管理番号入力装置37に記録完了 を伝え(ステップ920)、管理番号入力装置37の制 御部40がこれを受けて終了する。なお、本実能例で 40 は、金券引換券兼明細票に磁気ストライプと紙面を備え た媒体を利用したものを説明したが、この媒体のかわり に電子的な記録手段と表示機能を持つ【Cカードを用い ても同様の効果を得ることができる。

[0015]

【発明の効果】本発明によれば、窓口で発行された引換 券媒体を自動機に挿入するだけで利用者は金券を入手す ることができ、また取引後もこの媒体を用いて利用状況 の照会、紛失・盗難届、再発行といった自動処理が可能 となり、サービスを向上させることができる。

(5)

特闘平7-121633

【図1】本発明の一実施例における媒体を示す図であ る.

7

【図2】本発明の一実施例における媒体発行装置の外観 図である。

【図3】本発明の一実施例における金券自動発行機の外 観図である。

【図4】本発明の一実施例におけるホストコンピュータ と管理各号入力装置の外額図である。

【図5】本発明の一実施例における媒体発行装置のプロ ック図である。

【図6】本発明の一裏施例における金券自動発行機のブ ロック図である。

【図?】本発明の一実施例におけるホストコンピュータ と管理各号入方装置のブロック図である。

【図8】本発明の一実施例における磁気データフォーマ ットを示す図である。

【図9】本発明の一実施例におけるホストコンピュータ の金券管理データベースのデータフォーマットを示す図 である。

【図10】本発明の一実施例における媒体発行装置の引 26 26 制御部 換券作成、発行処理を示すプローチャートである。

【図11】本発明の一実施例における自動取引システム の処理を示すプローチャートの一部である。

【図12】本発明の一裏施例における自動取引システム の処理を示すフローチャートの一部である。

【図13】本発明の一実能例における金券自動発行機の 処理選択画面を示す図である。

【図14】本発明の一実施例における使用済み金券の管 理番号入力処理を示すフローチャートである。

【符号の説明】

- 1 媒体発行装置の本体
- 2 媒体受取り口
- 3 表示部
- 4. 入力部

*5 金券自動発行機の本体

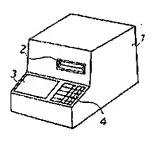
- 6 媒体出入口
- 7 金券受取り口
- 8 ディスプレイ装置
- 9 使用済み金券入力装置の本体
- 10 表示部
- 11 入力部
- 12 ホストコンピュータ本体
- 13 通信回線
- 16 15 表示部
 - 16 入力部
 - 17 媒体発行部
 - 18 制御部
 - 19 インタフェース部
 - 20 内部記憶装置
 - 21 電源部
 - 23 媒体部
 - 24 金券発行部
 - 25 表示入力部

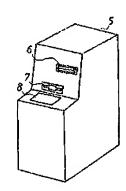
 - 27 インタフェース部
 - 28 内部記憶装置
 - 29 電源部
 - 30 通信回線
 - 32 内部記憶装置
 - 33 制御部
 - 34 インタフェース部
 - 35 電源部
 - 36 通信回線
- 30 38 表示部
 - 39 入力部
 - 4 () 制御部
 - 4.1 インタフェース部
- 4.2 電源部

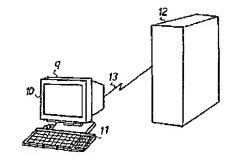
[202]

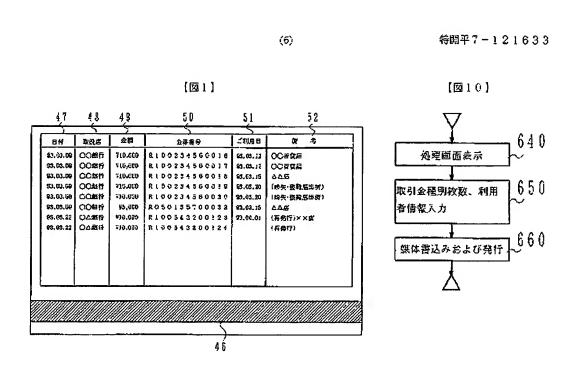
[23]

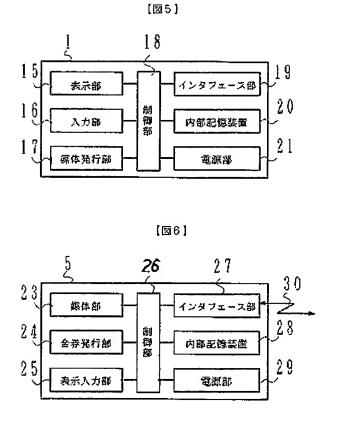
[図4]





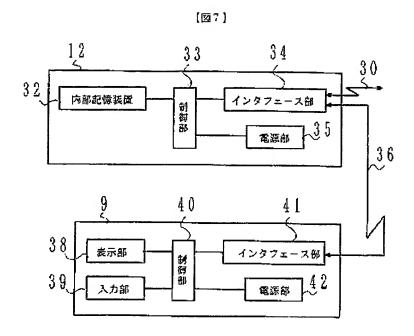


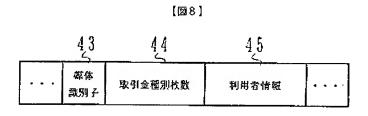




(7)

特関平7-121633

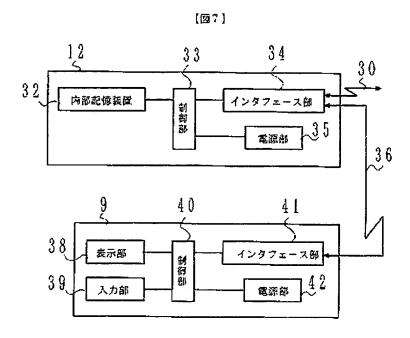


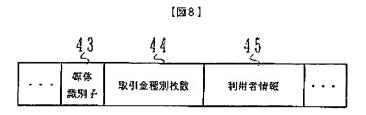


				İ	[図9]		
5 3	54 ć	55 4	56	51	5,8	5,9	60
本非常理律等	18	松藝	海得區	湖行海	得用學質較	明見日 (日出記)	利用店名
# K16423-6590018 # 164284550017 # 164284560018 # 164284560021 # 164224560021 # 164224560021 # 164224560022	条品放品等	。 伊用市 在用市 在出货 经出货 经的	9.40,60 9.40,60 9.40,60 9.40,60 9.40,60	COME COME COME DOME COME COME COME COME COME COME COME C	0000xxxxxxxx 0000xxxxxxxxx 0000xxxxxxxx	93.08.87 53.08.83 53.08.83 53.08.83 93.08.83	: CO或錄信 CO商業值 AAD -
\$100543100123 \$100543100124 \$100543200121	 # #	说用选 化作务。	62,62.22 81,61,22	Ov 631	OOOOxxx-xxxx OOOOxxx-xxxx	: ;z.et.01	; ×פ
i	:	÷	:	:	÷	;	i

(7)

特関平7-121633

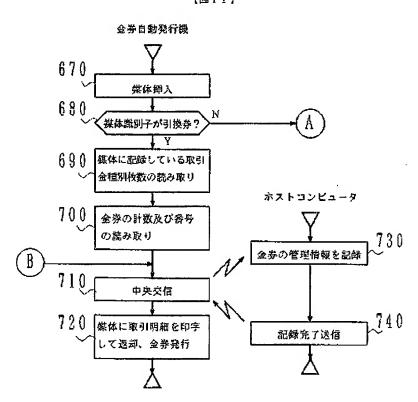


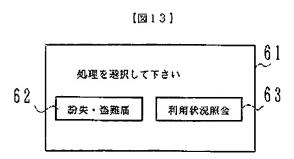


					【図9】		
5 3	54	55	<u> </u>	57	5,8	59	60
血液管理信号	が	17.25	游行冠	英行器	得用养貨粮	研究(1) (1)を出日)	利基含金
E100234590018 B100284590217 B100284560318 B100284560013 B100234560021 B100234560022	**************************************	。 使用类 使用类 使用类 成出类 系统 系统	0,000 0 0,000 0,000 0,000 0,000 0,000 0,000 0,000 0,000 0,000 0 0,000 0	COMMI COMMI COMMI COMMI COMMI COMMI ALAMATA	9000xxxxxxxx 0000xxxxxxxxx 0000xxxxxxxxx	5.00.17 5.00.27 5.00.27 51.00.30 94.00.30	: CO超數值 CO商素店 AAD —
\$100043800123 \$100643100129 \$100543200125	:: ## ##	。 松用等 化作等。	42,60,22 51,60,22	: Outili Outili	OOOOxxx-xxxx	: 12.H.m	; ×× 点
:	:	:	:	i	:	:	:

(8) 特関平7-121633

[2011]

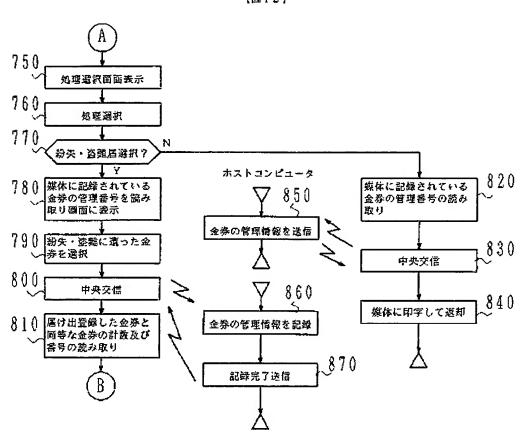




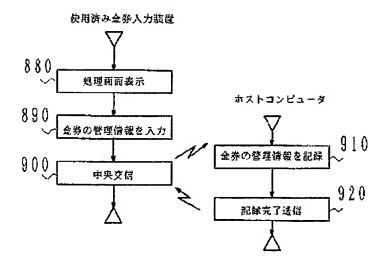
5/24/2004

(9) 特闘平7-121633

[212]



[2]4]



(10) 特闘平7-121633

フロントページの続き

. . . ,

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS .
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.